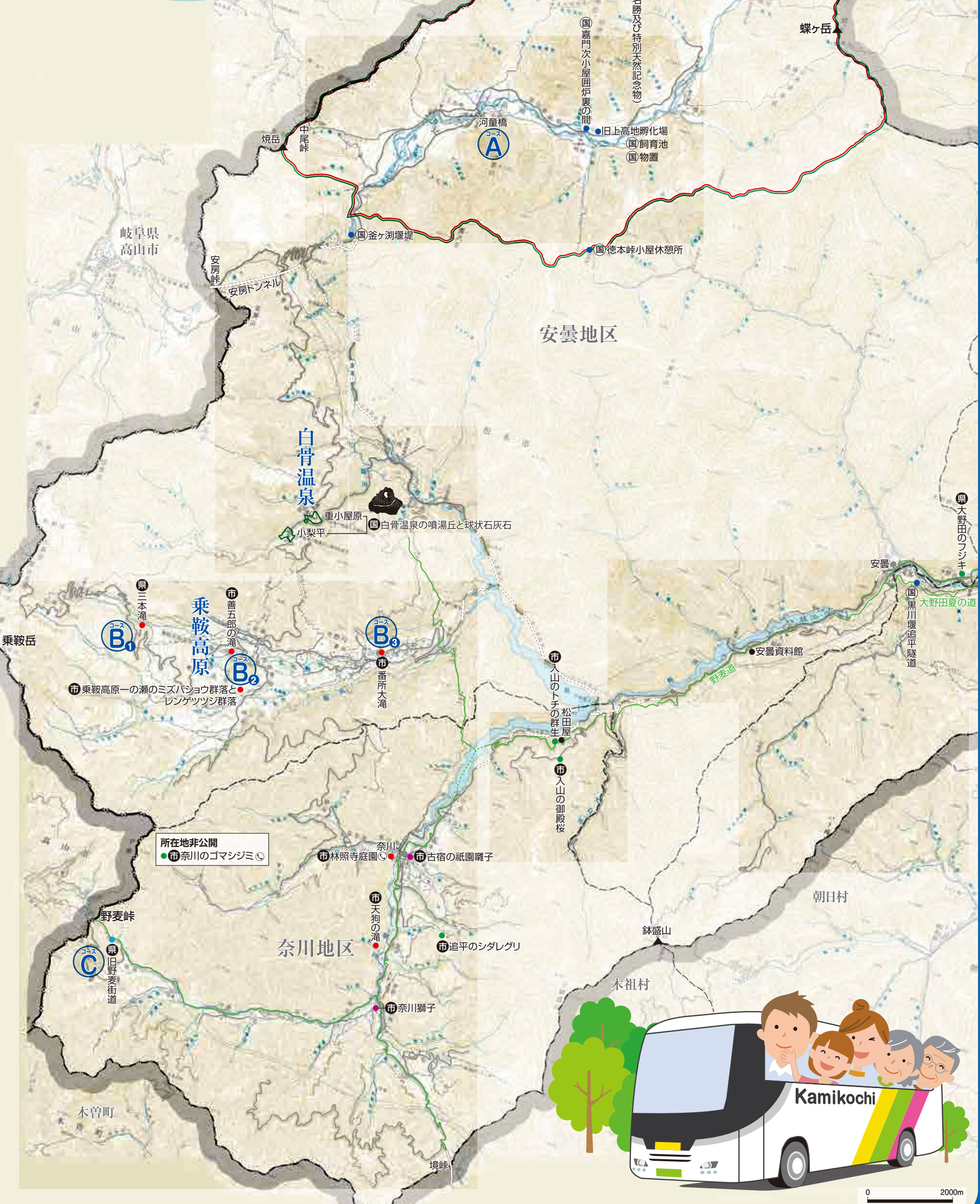
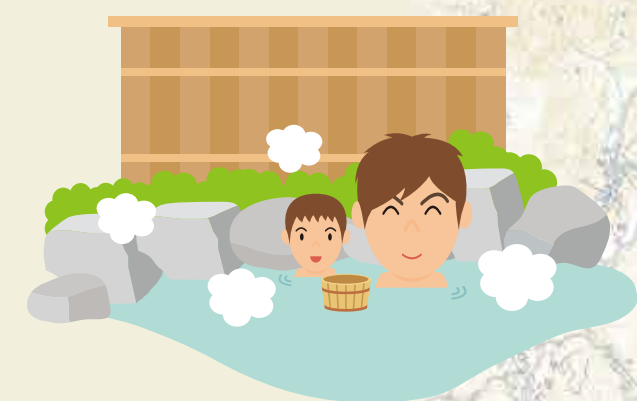


安曇・奈川地区



種指定・複数地域指定等の文化財

①特別天然記念物 ライチョウ カモカモ	地域を定めず
②天然記念物 ヤマメ イナヅナ	地域を定めず
③天然記念物 ミヤマモミジ ミヤマシロチョウ クモヤマシロチョウ タカネヒカゲ ペニヒカゲ クモヘビヒカゲ オオイシモンジ コヒメシロ タカネキダラセリ ヤリタケシミ ホンショウモンガ ホンドウコシロ	地域を定めず
④国 指定文化財 ⑤国 登録文化財 ⑥長野県 指定文化財 ⑦地域づくりセンター(支所・出張所・公民館)	⑧松本市 指定文化財 ⑨松本市 登録文化財
⑩常時公開されていない文化財	
⑪まつもと文化遺産	

凡例

- 有形文化財
 - 建造物
 - 美術工芸品
 - 民俗文化財
- 記念物
 - 史跡
 - 名勝
 - 天然記念物
- ⑩国 指定文化財
- ⑪国 登録文化財
- ⑫長野県 指定文化財
- ⑬地域づくりセンター(支所・出張所・公民館)
- ⑭常時公開されていない文化財
- ⑮まつもと文化遺産
- 代表的な周辺の埋蔵文化財包蔵地
- 主な城跡

無形民俗文化財の暦

1月



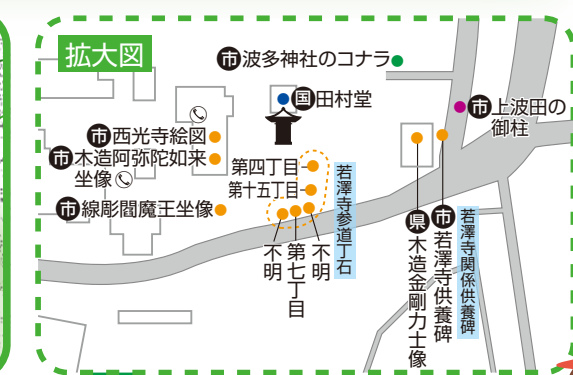
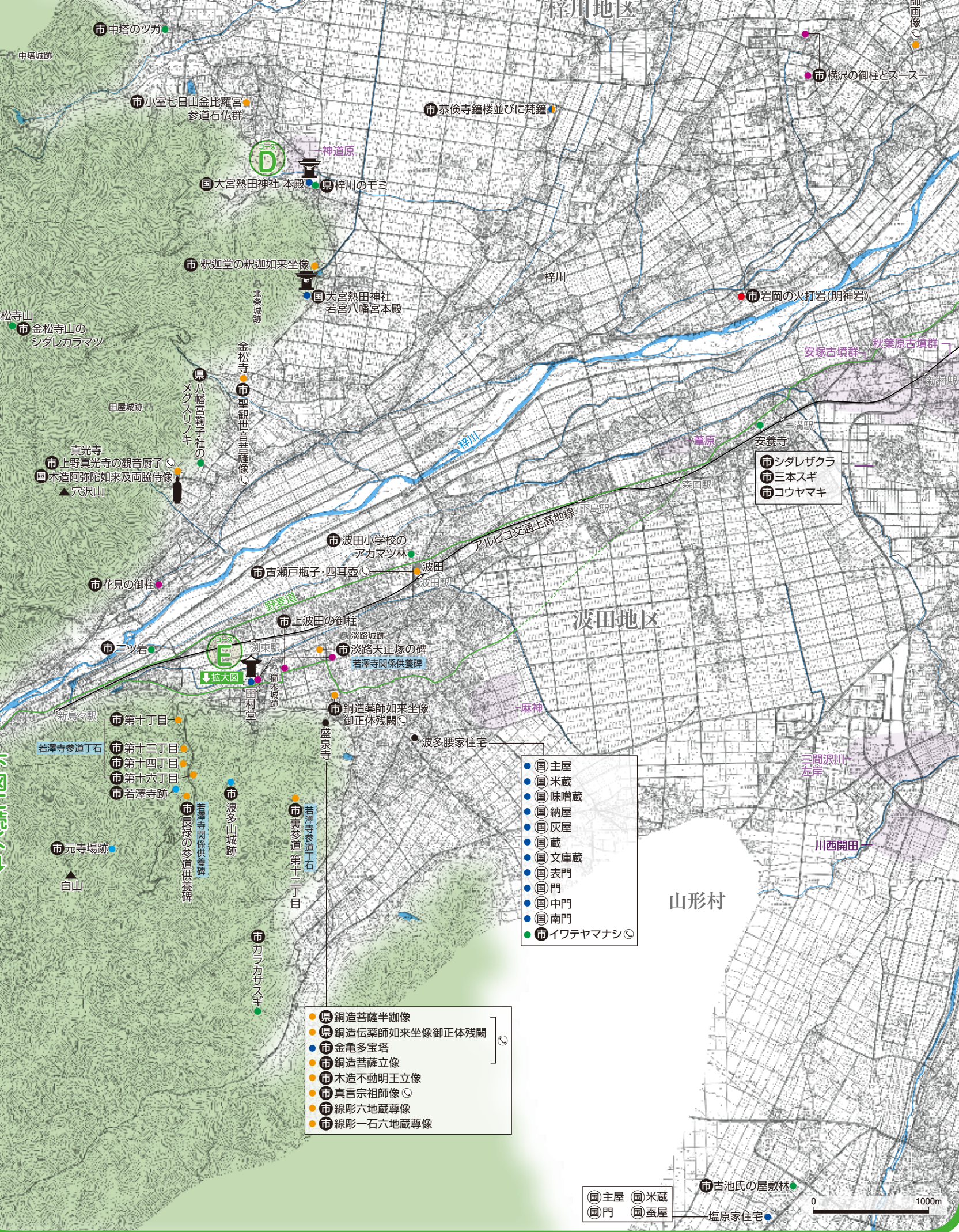
2月



3月



梓川・波田地区



散策おすすめコース

A北アルプスと清流コース 7.4km 2時間30分 上高地にある数種有形文化財を、河津橋から野麦峠方面へ順次とるの散策路を歩きながら道ります。	B乗鞍・滝めぐりコース 3.2km 1時間 三木滝、養五郎の滝、番所大滝は、それぞれの駐車場から歩いて徒歩30分から1時間ほど。	C旧野麦街道コース 3.2km 1時間 女工歴史で知られる「あま野麦峠」をはじめ、多くの山岳や自然の景観に彩られた野麦峠、南麓と北麓を結ぶ、人と物と想いのつなぐ道を探ります。
--	---	--

D金松山ふもとを巡るコース

南コース (7.2km 2時間20分) 大熱田神社 0.8m 10分 釈迦堂 0.3m 5分 大熱田神社若宮八幡宮 1.0m 10分 金松寺 1.2m 15分 八幡神社 0.4m 5分 貴光寺 3.5m 50分 大熱田神社 2.2m 30分	北コース (4.5km 1時間20分) 大熱田神社 1.2m 15分 小笠原山 1.1m 15分 中ノツツ 2.2m 30分 大熱田神社 2.2m 30分
--	--

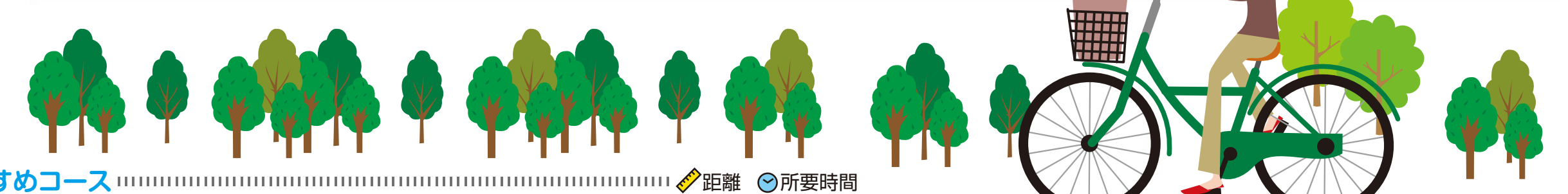
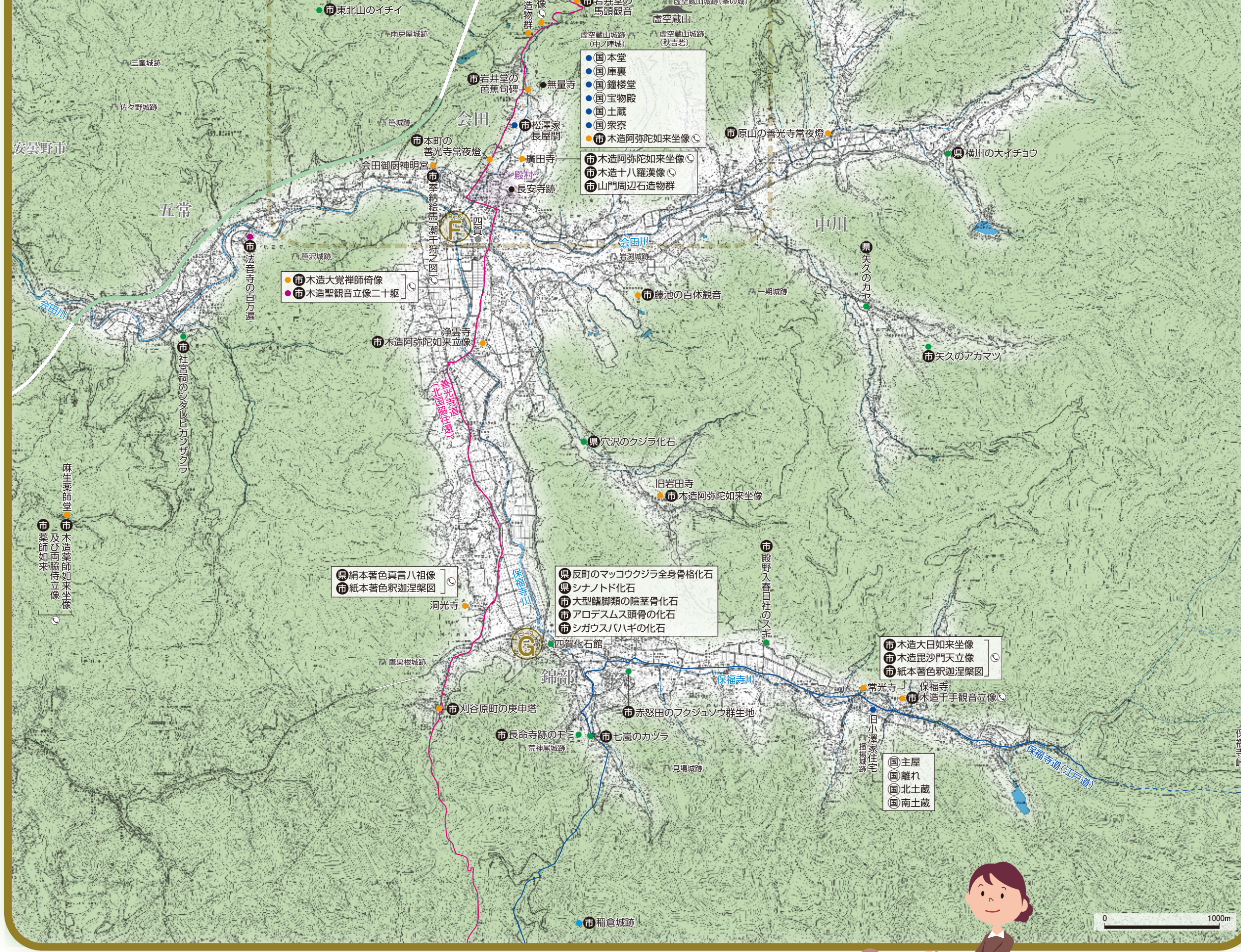
E若澤寺跡コース

若澤寺跡コース 4.0km 2時間30分 江戸時代には信濃日光と呼ばれていた、廃仏毀釈で廃寺となった若澤寺。林道を歩きながら、若澤寺ゆかりの文化財を探ります。	F会田宿ひとめぐりコース 7.3km 2時間45分 信仰の対象にもなっている虚空蔵山を眺めながら、善光寺通沿いの会田宿周辺を満喫。	G3本の巨木とフクジュソウコース 6.2km 2時間 四賀地区東部の天然記念物を巡ります。フクジュソウは3月が見ごろ。
--	--	--

H会田宿ひとめぐりコース

会田宿ひとめぐりコース 7.3km 2時間45分 信仰の対象にもなっている虚空蔵山を眺めながら、善光寺通沿いの会田宿周辺を満喫。	I四賀地区東部の天然記念物を巡るコース 6.2km 2時間 四賀地区東部の天然記念物を巡ります。フクジュソウは3月が見ごろ。
---	---

四賀地区



文化財の種類

有形文化財 文化財保護法では、建造物、絵画、彫刻、工芸品、書画、典籍、古文書その他の有形の文化財のうち特に必要のあるものを指定して、自らその保存を責任を負い、又は公開するが、適切な管理に支障をきたす恐れがあるものについては、国がその保存を責任を負うこととする。松本市では、このうちの重要なものを、「松本市重要文化財」として指定し、その保護に努めている。	無形文化財 国・県及び市は、指定文化財以外の無形文化財のうち特に必要のあるものを指定して、自らその保存を責任を負い、又は公開するが、適切な管理に支障をきたす恐れがあるものについては、国がその保存を責任を負うこととする。松本市では、このうちの重要なものを、「松本市重要文化財」として指定し、その保護に努めている。	民俗文化財 衣食住、信仰、年中行事等に関する風俗習慣、民俗芸能、民俗技術及びこれらに用いられる衣服、器具、家具その他の物件で我が国民の生活の推移の理解のため欠くことのできないものを「民俗文化財」といいます。松本市では、このうちの重要なものを、「松本市重要文化財」として指定し、その保護に努めています。	歴史文化財 松本市では、中世までの歴史文化財包蔵地に加え、松本城下町の範囲に該当する近世の歴史文化財包蔵地を指定し、保護に努めています。	記念物 貝塚、古墳、都城跡、城跡、旧宅その他の遺跡で歴史上又は学術上価値の高いもの、庭園、橋、峡谷、海浜、山岳その他の名勝で芸術上又は観賞上価値の高いもの並びに動植物(生息地、繁殖地及び産地を含む。)、植物(自生地を含む。)、及び地質鉱物(地質上の価値の高いもの)を「松本市重要文化財」として指定し、その保護に努めています。	旧街道 松本は、古くから交通の要衝でした。江戸時代には、中山道から分岐した善光寺街道、奥州街道、野麦峠、赤川川への千間道(仁科街道)など四方へ道が延びていました。江戸時代の中期以降は五千石街道を介して伊那との流通が盛んになり、東横への武石街道に物資の流通が盛んになりました。また、天保年(1830)年には、白根を起点として、堀川通船が旧州新町で通行し、川の流れを利用して物資の運搬も行われました。このように、内陸地である松本には、街道や河川を通じて人や物が行き来し、様々な文化も松本に伝えられました。
--	---	--	--	--	--